



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年10月27日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 三栄コーポレーション
コード番号 8119 URL <http://www.sanyeicorp.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林敬幸
問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 小平敏之 TEL 03-3847-3500
四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日 配当支払開始予定日 平成29年12月1日
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	21,771	△10.2	780	△31.8	854	△8.5	487	22.0
29年3月期第2四半期	24,231	0.9	1,145	1.9	933	△23.1	399	△51.8

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 627百万円(—%) 29年3月期第2四半期 △384百万円(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	203.90	199.81
29年3月期第2四半期	167.64	164.14

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	22,750	13,218	57.6	5,478.97
29年3月期	23,057	12,807	55.1	5,319.98

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 13,095百万円 29年3月期 12,701百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	60.00	—	100.00	160.00
30年3月期	—	60.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

29年3月期期末配当金の内訳 普通配当 60円00銭 記念配当 40円00銭(創業70周年)

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,000	△7.6	1,750	△35.3	1,800	△26.1	1,100	△23.0	460.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規一社（社名）、除外一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期2Q	2,552,946株	29年3月期	2,552,946株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	162,764株	29年3月期	165,514株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期2Q	2,389,675株	29年3月期2Q	2,383,383株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東アジアにおける地政学的リスクの高まりをはじめ海外情勢に引き続き不透明感が強い中、底堅い企業収益を支えに雇用や所得環境が改善し、個人消費にも持ち直しの動きが見られるなど、緩やかな景気回復基調が続きました。

こうした状況下、当第2四半期連結累計期間の連結売上高につきましては、前年同期比10.2%減少の217億7千1百万円となりました。

利益面につきましては、売上総利益率は改善したものの、売上高が減少したことから、売上総利益は前年同期比2億7千7百万円減少の63億6千万円となりました。営業利益につきましては、販管費が若干増加したため、前年同期比3億6千4百万円減少の7億8千万円となりました。経常利益につきましては、営業外収益として為替予約の実現益を計上したものの、前年同期比7千9百万円減少の8億5千4百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、前年同期比8千7百万円増加の4億8千7百万円となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

(家具・家庭用品事業)

当報告セグメントの売上高は、前年同期比9.7%減少の114億2千2百万円となりました。OEM事業では、海外向け家庭用品の売り上げが増加しましたが、国内向けの売り上げが家具・家庭用品ともに減少した結果、売り上げ減少となりました。ブランド事業では、家具・インテリアのネットショップ「MINT (ミント)」の売り上げは順調に伸長しましたが、ドイツブランド「WMF (ヴェーエムエフ)」や「Silit (シリット)」等の高級キッチンウェアを販売するヴェーエムエフジャパンコンシューマーズグッズ(株)の売り上げが減少しました。

セグメント利益については、売上総利益率が改善したものの、売上高が減少したことから、前年同期比1億3千3百万円減少の7億5千3百万円となりました。

(服飾雑貨事業)

当報告セグメントの売上高は、前年同期比6.8%減少の63億5千3百万円となりました。海外向け商材の売り上げは回復しましたが、国内向けの売り上げが減少した結果、OEM事業の売り上げは減少となりました。ブランド事業においては、ドイツのコンフォートシューズブランド「BIRKENSTOCK (ビルケンシュトック)」等を販売する(株)ベネクシーと、ベルギー発のプレミアム・カジュアルバッグブランド「Kipling (キプリング)」を販売する(株)L&Sコーポレーションの売り上げがそれぞれ減少となりました。

セグメント利益については、売上総利益率が改善したものの、売上高が減少したことから、前年同期比2億1百万円減少の1億8千3百万円となりました。

(家電事業)

当報告セグメントの売上高は、前年同期比20.3%減少の27億1千3百万円となりました。OEM事業では、小物生活家電の売り上げが海外向けでは増加した一方、国内向けでは減少しました。また、三發電器製造廠有限公司の売り上げは前年実績を下回りました。ブランド事業においては、「Vitantonio (ビタントニオ)」ブランドの調理家電の売り上げ減を主因に、(株)mhエンタープライズの売り上げが減少となりました。

セグメント利益については、売上総利益率が改善したものの、売上高が減少したことから、前年同期比1千5百万円減少の4千2百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ3億6百万円減少の227億5千万円となりました。

主な資産の変動は、「現金及び預金」が6億9千9百万円減少した一方、「投資有価証券」が6億8千8百万円増加しております。

主な負債の変動は、「支払手形及び買掛金」が5億7千3百万円減少しております。

主な純資産の変動は、「利益剰余金」が2億4千8百万円増加しております。

この結果、自己資本比率は57.6%、1株当たり純資産は5,478円97銭となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間における業績の進捗を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成29年5月12日付「平成29年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表いたしました平成30年3月期の通期業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日付で別途公表しております「平成30年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,859,144	2,159,880
受取手形及び売掛金	6,024,595	5,924,926
商品及び製品	6,381,831	6,282,382
仕掛品	55,154	46,998
原材料及び貯蔵品	131,688	149,249
繰延税金資産	71,092	91,269
前渡金	193,019	146,758
前払費用	116,464	116,198
その他	1,006,961	557,001
貸倒引当金	△4,465	△3,474
流動資産合計	16,835,487	15,471,190
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,302,624	1,288,427
機械装置及び運搬具(純額)	144,573	129,882
工具、器具及び備品(純額)	192,209	229,165
土地	792,104	792,104
リース資産(純額)	20,006	15,542
建設仮勘定	23,683	59,907
有形固定資産合計	2,475,201	2,515,030
無形固定資産		
投資その他の資産	326,365	666,825
投資有価証券	2,702,351	3,390,510
長期貸付金	13,899	13,569
破産更生債権等	844	969
繰延税金資産	38,052	41,092
その他	711,346	698,669
貸倒引当金	△46,515	△47,170
投資その他の資産合計	3,419,978	4,097,640
固定資産合計	6,221,544	7,279,496
資産合計	23,057,032	22,750,686

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,430,544	1,857,086
短期借入金	2,500,000	2,400,000
1年内返済予定の長期借入金	50,000	—
リース債務	9,401	9,401
未払法人税等	385,726	308,402
賞与引当金	430,685	307,244
役員賞与引当金	52,228	31,787
未払金	1,450,359	1,577,718
未払費用	392,335	328,400
未払消費税等	31,450	47,893
商品自主回収関連損失引当金	10,955	—
繰延税金負債	20,823	2,143
その他	468,726	384,345
流動負債合計	8,233,236	7,254,425
固定負債		
長期借入金	1,150,000	1,200,000
リース債務	11,738	7,038
繰延税金負債	503,591	721,105
再評価に係る繰延税金負債	70,058	70,058
退職給付に係る負債	165,695	165,815
役員退職慰労引当金	36,162	38,681
資産除去債務	63,183	59,967
その他	15,407	15,407
固定負債合計	2,015,837	2,278,074
負債合計	10,249,073	9,532,500
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,914	1,000,914
資本剰余金	656,774	661,332
利益剰余金	9,514,307	9,762,821
自己株式	△217,574	△214,083
株主資本合計	10,954,421	11,210,985
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,210,904	1,685,701
繰延ヘッジ損益	373,160	111,377
土地再評価差額金	113,767	113,767
為替換算調整勘定	48,839	△26,094
その他の包括利益累計額合計	1,746,672	1,884,752
新株予約権	87,010	100,537
非支配株主持分	19,854	21,911
純資産合計	12,807,958	13,218,186
負債純資産合計	23,057,032	22,750,686

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	24,231,891	21,771,224
売上原価	17,593,864	15,411,139
売上総利益	6,638,026	6,360,084
販売費及び一般管理費		
販売費	1,328,096	1,351,661
一般管理費	4,164,266	4,227,453
販売費及び一般管理費合計	5,492,362	5,579,115
営業利益	1,145,663	780,969
営業外収益		
受取利息	3,569	6,468
受取配当金	21,703	22,314
為替差益	—	50,939
デリバティブ評価益	7,494	3,722
その他	8,338	6,906
営業外収益合計	41,106	90,352
営業外費用		
支払利息	22,553	16,998
為替差損	230,458	—
その他	525	283
営業外費用合計	253,537	17,281
経常利益	933,232	854,040
特別利益		
固定資産売却益	1,764	—
投資有価証券売却益	—	4,982
特別利益合計	1,764	4,982
特別損失		
固定資産除却損	6,873	1,897
火災関連損失引当金繰入額	68,242	—
商品自主回収関連損失引当金繰入額	76,997	—
賃貸借契約解約損	—	4,807
その他	13,301	—
特別損失合計	165,414	6,704
税金等調整前四半期純利益	769,582	852,318
法人税、住民税及び事業税	322,759	311,881
法人税等調整額	45,323	51,122
法人税等合計	368,082	363,004
四半期純利益	401,499	489,314
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,950	2,057
親会社株主に帰属する四半期純利益	399,549	487,257

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	401,499	489,314
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△197,309	474,797
繰延ヘッジ損益	△254,634	△261,782
土地再評価差額金	38,250	—
為替換算調整勘定	△371,992	△74,933
その他の包括利益合計	△785,685	138,080
四半期包括利益	△384,185	627,394
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△386,136	625,337
非支配株主に係る四半期包括利益	1,950	2,057

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	769,582	852,318
減価償却費	190,731	185,710
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△4,056	△176
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△160,222	△119,792
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	9,175	3,693
のれん償却額	1,251	—
受取利息及び受取配当金	△25,273	△28,783
支払利息	22,553	16,998
賃貸借契約解約損	—	4,807
固定資産除却損	6,873	1,897
固定資産売却損益 (△は益)	10,986	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△4,982
売上債権の増減額 (△は増加)	298,780	△40,562
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△175,628	83,365
仕入債務の増減額 (△は減少)	△622,524	△470,139
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△57,396	△15,818
火災関連損失引当金繰入額	68,242	—
商品自主回収関連損失引当金繰入額	76,997	—
その他	△115,064	132,330
小計	295,009	600,866
利息及び配当金の受取額	25,273	28,783
利息の支払額	△22,172	△16,902
法人税等の支払額	△398,205	△386,477
営業活動によるキャッシュ・フロー	△100,094	226,270
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△277,921	△211,565
有形固定資産の売却による収入	14,582	—
無形固定資産の取得による支出	△32,404	△361,690
投資有価証券の取得による支出	△8,523	△8,917
投資有価証券の売却による収入	—	13,412
貸付金の回収による収入	872	330
その他	△6,881	12,147
投資活動によるキャッシュ・フロー	△310,276	△556,283
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,056,435	△100,000
長期借入れによる収入	200,000	50,000
長期借入金の返済による支出	△200,000	△50,000
自己株式の取得による支出	△141	△190
自己株式の売却による収入	12	2
配当金の支払額	△261,266	△238,743
その他	△4,221	△4,700
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,322,051	△343,631
現金及び現金同等物に係る換算差額	△184,411	△25,619
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,916,834	△699,264
現金及び現金同等物の期首残高	3,466,931	2,859,144
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,550,097	2,159,880

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

① 固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の減価償却費の算定方法は、年度予算に基づく年間償却予定額を期間按分する方法としております。

② 棚卸資産の評価方法

当第2四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略して前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

③ 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第2四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	家具・家庭用 品事業	服飾雑貨 事業	家電事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	12,656,169	6,817,448	3,405,998	22,879,616	1,352,274	24,231,891	—	24,231,891
セグメント間の内部 売上高又は振替高	7,009	8,785	5,115	20,910	27,462	48,372	△48,372	—
計	12,663,178	6,826,234	3,411,114	22,900,526	1,379,736	24,280,263	△48,372	24,231,891
セグメント利益又は 損失(△)	887,584	384,727	57,400	1,329,712	△28,550	1,301,162	△155,498	1,145,663

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業で商量の少ない商品を取り扱っているセグメントおよび当社グループ向けサービス業等であり、取扱商品としてはペット関連、輸送資材等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△155,498千円は全社費用であります。全社費用は、各報告セグメントに帰属しない当社における管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	家具・家庭用 品事業	服飾雑貨 事業	家電事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	11,422,533	6,353,376	2,713,191	20,489,101	1,282,123	21,771,224	—	21,771,224
セグメント間の内部 売上高又は振替高	100	5,507	5,148	10,756	27,704	38,460	△38,460	—
計	11,422,633	6,358,883	2,718,340	20,499,857	1,309,827	21,809,685	△38,460	21,771,224
セグメント利益又は 損失(△)	753,900	183,207	42,105	979,213	27,127	1,006,340	△225,370	780,969

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業で商量の少ない商品を取り扱っているセグメントおよび当社グループ向けサービス業等であり、取扱商品としてはペット関連、輸送資材等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△225,370千円は全社費用であります。全社費用は、各報告セグメントに帰属しない当社における管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。